

令和2年度

県政世論調査

結果報告書

令和2年11月

福島県

目 次

	頁
I 調査の概要	
1. 調査の目的	1
2. 調査実施概要	1
3. 調査項目	1
4. 回答者の構成	2
II 調査結果の解説	
1. 復興等に関する情報発信について	9
(1) 震災・原発事故や復興について知りたい情報	9
(2) 復興状況や新しい取組に関する情報の入手先	12
(3) 福島県の広報活動についての満足度	15
(4) 福島県の現状について県外に伝えたいこと	30
2. キャッシュレス決済サービスの利用について	34
(1) 利用しているスマホ決済サービス	34
(2) 利用してみたいスマホ決済サービス	37
(3) 公共料金や税金の支払い方法	39
3. 安全で安心な県づくりについて	42
(1) 地域の安全・安心についての評価	42
4. 県総合計画について	54
(1) 福島県の現状についての評価	54
5. 福島イノベーション・コースト構想について	89
(1) 福島イノベーション・コースト構想について知っている取組	89
(2) 福島イノベーション・コースト構想を推進するため、県に強化してほしい取組	92
(3) 福島イノベーション・コースト構想の効果をもたらすための施策	95
6. チャレンジふくしま県民運動について	98
(1) チャレンジふくしま県民運動の認知状況	98
(2) 心身の健康づくりの実践状況	100
(3) 心身の健康づくりを実践していない理由	102
7. 水環境について	104
(1) 水環境の満足度	104
8. ごみ対策について	121
(1) ごみ対策への関心度と意向	121

9. 食育について	135
(1) 食育の関心度	135
(2) 共食の頻度	138
(3) 実践している食育に関する活動	140
10. 農林水産業について	145
(1) 農林水産物の購入や食生活で実践していること	145
(2) 農山漁村の役割として期待すること	148
11. 福島県総合教育計画について	152
(1) 福島県の教育に対する評価	152
(2) 重要だと思う教育施策	174
(3) 今後取り入れていくべき学び方	178
12. 地域社会の安全・安心（治安）について	181
(1) 居住地域の治安状況	181
(2) 治安状況が良いと思う理由	184
(3) 治安状況が悪いと思う理由	188
(4) 犯罪発生状況等の情報提供方法	191
(5) 犯罪に関して知りたい情報	195
(6) 警察に強化してほしい活動	200
(7) 重点的に取り締まってほしい犯罪	205
(8) 身近に感じる不安	210

Ⅲ 調査票様式

Ⅳ 過去に実施した県政世論調査項目一覧

●本報告書利用にあたっての注意点

- 本文及び図表中の回答者の割合は百分比（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入してある。
したがって、四捨五入の結果、個々の比率の合計が100％にならないことがある。また、複数回答の質問では、比率の合計は100％を超えることがある。
- 図表中の「n」は回答者総数（該当者への質問の場合は該当者数）のことで、100％が何人に相当するかを示す、比率算出の基数である。